

「探究の時間」 を探究する

2020年2月19日(水) 14:00~17:00

大分大学 経済学部
201号教室

基調講演

「高校生にとってのこれからの探究とは(仮題)」

中村 怜詞 氏 (島根大学大学院教育学研究科 准教授)

事例発表

梅北 瑞輝 氏 (宮崎県立飯野高等学校) 4

甲斐 裕昭 氏 (大分県立別府鶴見丘高等学校) 5

永松 寛明 氏 (大分県立大分鶴崎高等学校) 6

意見交換

意見交換 (グループワーク) 10 11 6 7



中村 怜詞

島根大学教職大学院准教授。

2013年4月から2018年3月まで隠岐島前高校にて島前高校魅力化プロジェクトを推進。キャリア教育主任として地域連携型・体験型のキャリア教育や地域課題解決型の探究学習を企画・設計・運営。魅力化推進協議会やSGHも担当し、グローバル人材を育成するための教育プログラムを開発してきた。2018年4月から島根大学教職大学院で勤務。現在の探究テーマは教育魅力化や総合的な探究の時間と教科の接続。日本唯一のコースであるコーディネーター育成プログラムを運営し、社会に開かれた教育課程の実現に向けて取り組んでいる。2018年4月から島根県の魅力化推進チームのメンバーとして教員研修の魅力化も手掛ける。



OITA UNIVERSITY

主催 大分大学
後援 大分県教育委員会

お問い合わせ 大分大学 経済学部 総務係
TEL097-554-7652 FAX097-554-7663 E-mail: keisomu@oita-u.ac.jp